

年 報

2022 年度



社会福祉法人

神奈川県総合リハビリテーション事業団

厚木看護専門学校

はじめに

本校はこの4月で創立55年を迎えました。50周年記念式典からの5年間は社会の変化がより速く感じられ、不安定性、不確定性、複雑性、曖昧性というVUCA（ブーカ）の時代であることを実感させられます。

さて2022年度を振り返ると、3年目のコロナ禍はオミクロン株が主流となって若年者の重症化は減少したものの、強い感染力により学生や職員、その家族に陽性者が発生し、講義や実習に支障をきたす状況が相次ぎました。感染症法の位置づけが5月8日からインフルエンザと同じ5類に移行する方針がうち出されて、コロナ禍も徐々に収束しつつありますが、病院や高齢者施設など実習施設はまだ警戒態勢が続いています。

世界情勢においても、ウクライナ侵攻は終結することなく、エネルギー問題、物価高騰を引き起こし世界は混沌した状況です。国内では少子化問題が静かなる有事としてクローズアップされ、人口減少していく日本の未来が不安視されています。すでに進行していた18歳人口の減少、大学全入時代を迎え、本校の学生確保も厳しい局面となっています。このような時代の中でも選ばれる魅力ある学校を目指して、2022年度はより質の高い教育の向上に向けて取り組みました。

整備してきたICT環境が定着し、学生も含めてより活用しやすいシステムづくり、授業研究の推進、教員の研究環境の整備を行いました。文化祭等の行事も対面で復活し、学生自治会が学校づくりに参画する体制の検討も進めています。

教育の結果のひとつである第112回看護師国家試験合格発表では、3年連続100%合格とはなりませんでしたが、全国平均を上回る合格率を達成することができました。39回生の卒業後の就職状況は、県内医療機関100%、県央地区80%、実習施設96%と本校の使命を果たすことができました。地域医療の担い手としての今後の活躍を期待したいと思います。

4月には42回生79名が入学しました。看護基礎教育カリキュラムの第5次改正による新たなカリキュラムも2年目となります。そして、2023年度の新たな取り組みとして、放送大学との連携協力によるダブルスクール制度を希望者対象に開始しました。この制度は、卒業後に看護学士を取得することで将来のキャリアを拡げる選択肢となります。看護師資格を取得するだけでなく、その先のキャリアアップを見据えた教育を志向していきたいと考えています。

2022年度の教育活動について、ここに年報としてまとめました。さまざまな結果を踏まえ、魅力ある学校づくりに向けた今後の取り組みへとつなげていきたいと思っています。今後とも本校の教育活動、運営にさらなるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023（令和5）年6月

社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団
厚木看護専門学校
学校長 武藤 和恵

目 次

1. 教育理念	1
2. 沿革	1
3. 2022 年度重点目標	2
4. 学校組織	2
(1) 組織図	2
(2) 教職員の構成	3
(3) 各種会議・委員会等	3
5. 教育活動・評価	
(1) 教育目的・目標	6
(2) 授業科目及び単位数（時間数）	7
(3) 講師・専任教員の状況	10
(4) 実習施設状況	11
(5) 授業評価活動	11
(6) 授業参観活動	11
(7) カリキュラム評価	12
(8) 講師会議・実習施設連絡会議	17
(9) 看護教育実習の受け入れ状況	17
(10) 夏期臨地実習指導者研修会	17
(11) 新カリキュラム実施状況の検討	18
(12) 教材管理(教材点検)	18
6. 教員の研修・研究活動等	
(1) 学会・紙上発表	19
(2) 座長・講師等	19
(3) 学外研修・学会等参加	20
(4) 学会・団体の入会状況	25
(5) 受賞・認定資格等取得状況	25
(6) 職員研修	27
(7) 授業研究会・教員勉強会	27
(8) 実践報告会	28
(9) 倫理委員会における審査結果	28
7. 学生に関する状況	
(1) 学生の在籍状況	29
(2) 入学生の出身地	29
(3) 看護師国家試験合格状況	29
(4) 就職・進路状況	29
(5) 奨学金の貸付状況	30
(6) 教育訓練給付金制度の活用状況	30
(7) スクールカウンセリングの利用状況	30
(8) 健康診断の実施状況	30
(9) 感染症発生状況	30
(10) 学生自治会の活動状況	31
(11) 学生表彰	31

8. 学生確保活動	
(1) 推薦指定校の推移	32
(2) 体験入学&入学説明会	32
(3) 一日看護体験	32
(4) 進学説明会	32
9. 入学試験の状況 (2023年4月入学生)	33
10. 年間の行事	34
11. 年間行事等の実施状況	
(1) 実習病院合同就職説明会	35
(2) 交通安全・防犯教室	35
(3) 保護者説明会	35
(4) 文化祭 (第29回たまご祭)	35
(5) 厚看卒新人看護師のつどい	35
(6) 防災訓練	35
(7) 看護を考える日	36
(8) 手づくりおもちゃの遊びの会	36
(9) 入学準備説明会	36
(10) 学生のボランティア活動等	36
12. 図書活動状況	
(1) 蔵書冊数	37
(2) 新規受け入れ状況	37
(3) レファレンスサービス	37
(4) 貸出状況 (利用実績)	37
13. メディア掲載の状況	38

1. 教育理念

本校は「共に生きる社会」の発展に貢献するという神奈川県総合リハビリテーション事業団の基本理念に基づき、神奈川県県央地域の保健・医療・福祉に貢献できる看護師の育成を使命としています。この使命を果たすため、以下の理念に基づいた教育を目指します。

学生ひとりひとりの持つ可能性を引き出し、専門職業人として信頼される高い倫理観、自律性を育てます
人間と健康に対する理解を深め、自ら考え、看護を探究できる看護の実践者を育成します
時代の先見性をもって柔軟に多職種と協働できる専門職業人を育成します

2. 沿革

昭和 43 年	4 月	旧厚木保健所を改修し、厚木准看護婦学校として開校
昭和 44 年	7 月	各種学校として認可（県指令学宗第 194 号）
昭和 46 年	3 月	校舎増設のため旧厚木市役所へ仮移転
昭和 46 年	5 月	校舎新築工事着工
昭和 46 年	12 月	看護婦養成所として指定（厚生大臣）
昭和 47 年	4 月	看護婦学科（2 年課程・昼間定時制）を新設、厚木看護学院と改称
昭和 47 年	7 月	校舎完成（厚木市寿町 2-2-4）
昭和 48 年	4 月	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団立となる
昭和 55 年	11 月	専修学校の「専門課程、高等課程」の学校課程認可
昭和 56 年	4 月	厚木看護専門学校と改称
昭和 57 年	4 月	看護第一学科新設（3 年課程・全日制）
平成 7 年	3 月	医療専門課程の看護第一学科・看護第二学科卒業生に「専門士（医療専門課程）」の称号が付与される
平成 9 年	11 月	創立 30 周年記念式典開催
平成 10 年	3 月	在宅看護実習棟の設置
平成 15 年	3 月	准看護学科（医療高等課程）廃止
平成 20 年	11 月	現校舎新築工事着工
平成 21 年	12 月	校舎移転・入学定員等の変更承認（厚生労働大臣）
平成 22 年	2 月	現校舎完成
平成 22 年	4 月	現校舎へ移転 入学定員の変更 （看護第一学科入学定員を 40 人から 80 人に変更） （看護第二学科入学定員を 30 人から 40 人に変更）
平成 24 年	4 月	総定員（看護第一学科 240 人、看護第二学科 120 人の計 360 人）による稼働開始
平成 25 年	4 月	看護第二学科の開校形態変更（半日週 5 日→全日週 3 日登校へ）
平成 29 年	2 月	文部科学大臣より「職業実践専門課程」の認定を受ける
平成 30 年	4 月	創立 50 周年を迎える
平成 31 年	3 月	創立 50 周年記念式典開催
令和 元年	9 月	神奈川県知事より「高等教育の修学支援新制度」の認可を受ける
令和 3 年	3 月	看護第二学科廃止
令和 3 年	4 月	看護第一学科から看護学科へ名称変更
令和 5 年	4 月	ダブルスクール制度（4 年制大学卒業・学士取得）の導入開始

学科指定年月日

区 分	看護学科（3 年課程・全日制）
学校養成所 指定年月日	昭和 56 年 12 月 25 日 厚生大臣指定

学生定員

学科名	学級数	入学定員	総定数
看護学科	2	80 人	240 人

3. 2022 年度重点目標

【ビジョン】(2022～) 中長期的な目標像

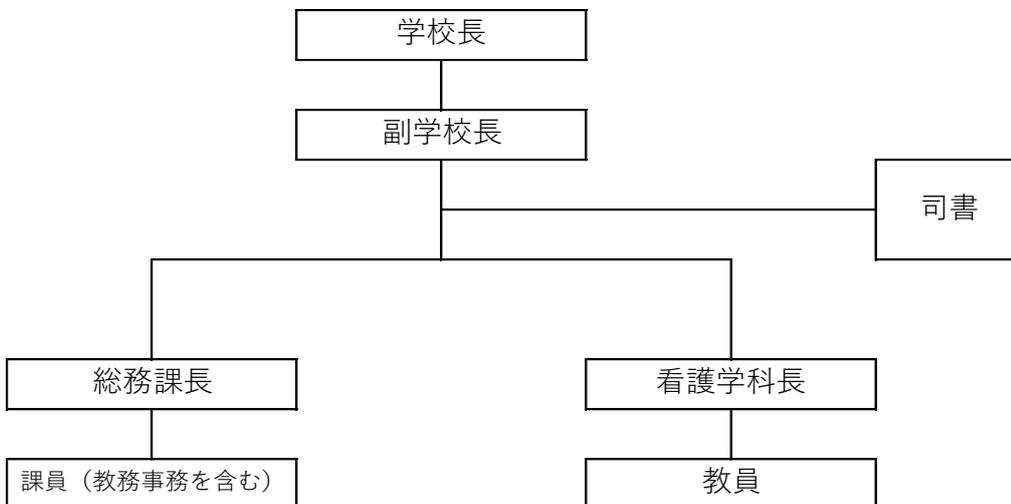
<p>教育ビジョン (目指す学生像)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○高い倫理観、自律性をもつ学生 ○自ら考え看護を探究できる学生 ○柔軟に他者と協働できる学生 	<p>教職員ビジョン (目指す教職員像)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学生の可能性、自律性を引き出す教職員 ○自らの成長のためのチャレンジを怠らない教職員 ○計画性を持ち確実に実行する教職員 	<p>学校組織ビジョン (目指す学校組織像)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○伝統を大切にしながらも時代のニーズに合わせて変化し続ける学校 ○志望校として選ばれる学校 ○看護師養成校として地域から信頼される学校
--	---	---

【2022 年度目標】

<p>1 学生の学力向上および 社会人基礎力の強化</p> <p>学力の三要素とは、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・多様性・協働性」であり、社会人基礎力と重なる点もある。卒業後に看護師として働き続けられる力を強化したい。</p> <p>【新規重点項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> GPA 導入と学生指導への活用 指導記録の実施と活用 学生のシミュレーションルームの積極的活用 たまご祭開催への支援 学生ハンドブックの活用と見直し 	<p>2 教育の質向上に向けた 教職員の実践力の強化</p> <p>学校にとって教職員の実践力強化は教育の質向上の最も重要な要素である。</p> <p>看護教員には「看護実践能力」「教育実践能力」「コミュニケーション能力」「管理・マネジメント能力」「研究能力」が求められている。教職員全員の計画力・実行力を特に強化したい。</p> <p>【新規重点項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 全教員対象の実践報告会の実施 教員の研究活動のための時間確保 目標管理の確実な実施 クリニカルラーダーV取得の推進 新旧カリキュラムの円滑な運営 学校評価の見直し 	<p>3 創造性あふれた活力ある 学校経営の推進</p> <p>学校が地域に貢献し連携することは、存在価値を高め、学生募集、実習受け入れ、就職に効果をもたらす。将来に向けて学校経営の好循環に繋がるよう推進していきたい。</p> <p>【新規重点項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> 勤務時間・時間割の時間変更 2023 年度ダブルスクール導入の準備 A0 入試を 2 回へ増 WEB 出願の導入 2023 年度授業料値上げに関する説明 夏期臨地指導者研修会の企画見直し
---	---	---

4. 学校組織

(1) 組織図



(2) 教職員の構成 (2022年4月1日現在)

(単位：人)

学校長	1
副学校長	1
専任教員	22 (内 非常勤 1)
事務職員	3 (内 臨時 1)
教務事務	1 (非常勤)
司書	1 (非常勤)
計	29 (内 臨時 1、非常勤 3)

(3) 各種会議・委員会等

1) 外部委員を招聘した会議

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催状況
学校運営協議会	厚木看護専門学校校の運営に関する事項について協議する	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他会長が必要と認める事項に関すること	◎厚木市医師会会長：三宅正敬 ・厚木病院協会副会長：北野義和 ・神奈川看護協会県央支部長：吉村由紀 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長：神保京美 ・厚木市市民健康部長：山下善典 ・神奈川県立厚木東高等学校校長：梅澤広昭 ・学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2023年3月14日
教育課程編成委員会	厚木看護専門学校の教育課程に関する事項について協議する	①教育課程に関すること ②その他必要と認める事項に関すること	・厚木医師会会長：三宅正敬 ・厚木病院協会副会長：北野義和 ・神奈川看護協会県央支部長：吉村由紀 ・東名厚木病院副院長兼看護部長：伊藤玲子 ・伊勢原協同病院副院長兼看護部長：神保京美 ・厚木市市民健康部長：山下善典 ・神奈川県立厚木東高等学校校長：梅澤広昭 ◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2022年7月7日 2023年3月14日
倫理委員会	厚木看護専門学校に所属する職員が行なう看護教育が倫理的配慮のもとに行なわれ、かつ学生等の人権及び生命の擁護に寄与することを目的とする	学校において行われる看護教育等に関し、倫理上の配慮が求められる次の事項について審議する。 ①看護教育に関すること ②学生に関すること ③学校運営に関すること ④職員の研究等に関すること ⑤その他倫理委員会議長が必要と認めた事項に関すること	◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・看護学科技幹：中原真弓 ・事業団事務局長：井上直樹 ・有識者：村上裕子	2022年6月20日 2022年11月16日

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催状況
「明日の厚木看護専門学校を考える会」 学校関係者評価委員会	厚木看護専門学校が実施する自己点検・自己評価の客観性及び透明性を高める	①学校運営に関すること ②学校教育に関すること ③その他必要と認める事項に関すること	・事業団事務局長：井上直樹 ・神奈川リハビリテーション病院 副病院長兼看護部長：渡辺美加子 ・厚木市立病院副院長兼看護部長：郡山美恵子 ・愛光病院看護科長：佐藤裕子 ・厚木看護専門学校同窓会長：佐久間謙一 ・神奈川県立保健福祉大学教授：榊 恵子 ・講師：益井明子 ・松枝地区自治会長：風間 徹 ・保護者：渡辺そのみ ・保護者：大谷直子 ・学生自治会長2年生：村山紗菜 ・2年生：柚原あい ◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2022年6月2日

◎は議長または委員長を示す

2) 学校内会議

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
学校経営会議	厚木看護専門学校の次に掲げる所掌事項の審議を行う	①学校運営上の課題に関すること ②学校の経営状況に関すること ③その他学校の経営上の課題に関すること	◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	2022年4月11日～ 2023年3月8日 計13回
職員会議 教員会議	厚木看護専門学校の学校運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①学校運営における具体的な課題事項に関すること ②その他学校の諸課題の具体的な事項に関すること	※進行・書記は指定した職員 職員会議 全職員 教員会議 全教員	2022年4月1日～ 2023年3月31日 計13回
学校経営会議下部組織会議	厚木看護専門学校における授業において、質の高い授業や教授活動の充実を目的とする	①授業改善会議	◎看護学科長：島田真由美 ○看護学科総括主査：持木香代 ・看護学科主査：杉崎真紀 ・看護学科主査：古山由佳 ・看護学科主査：渡辺 彩 ・看護学科主査：霜島八重子 ・看護学科主任技師：西川裕美 ・看護学科技師：松嶋葉子	2022年4月4日～ 2023年2月24日 計11回
	厚木看護専門学校における学生確保対策活動において、質の高い学生の確保を目的とする	②学生確保会議	◎総務課長：茂木憲明 ○看護学科総括主査：安藤直子 ・看護学科主査：三浦夏枝 ・看護学科主査：赤堀貴子 ・看護学科主査：佐倉幸子	2022年4月4日～ 2023年2月24日 計11回

	厚木看護専門学校の教育理念・教育目標に基づき、学生が安全な学校生活を送れるよう支援することを目的とする	③学校安全会議	◎副学校長：五十嵐一美 ○看護学科主査：池田紀子 ・看護学科主査：前田幹香 ・総務課主査：長塚彩加 ・看護学科主査：諏訪真由美	2022年4月4日～ 2023年2月24日 計11回
--	---	---------	---	----------------------------------

◎はリーダー・○はサブリーダーを示す

名称	趣旨・目的	所掌事項	委員	開催等
看護学科会議	看護学科の運営や看護教育が円滑に行われることを目的とする	①科内における具体的な課題事項に関する事 ②その他諸課題に関する事	・看護学科長および科員	2022年4月1日～ 2023年3月31日 計18回
合格判定会議	入学試験後の可否を公正かつ円滑に判定する	入学試験後の合格判定に関する事	非公表	2022年9月12日～ 2023年3月7日 計6回
認定会議	「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第13条 「授業科目の評価及び単位授与に関する細則」第15条 「入学前の既修得単位の認定に関する細則」第4条及び「学則」第25条以上の規定に基づき審議を行う	①単位認定に関する事 ②卒業認定に関する事 ③既修得単位認定に関する事	◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明 ・看護学科総括主査：持木香代 ・看護学科総括主査：安藤直子 ・当該学年担当教員 ◎学校長：武藤和恵 ・副学校長：五十嵐一美 ・看護学科長：島田真由美 ・総務課長：茂木憲明	単位認定 2023年3月20日 卒業認定 2023年2月2日 既修得単位認定 2023年3月20日

◎は議長を示す

5. 教育活動・評価

(1) 教育目的・目標

教育目的

本校は学校教育法及び保健師助産師看護師法に基づき、看護師として必要な知識及び技術を修得し地域医療に貢献できる有能な人材を育成することを目的とします

教育目標

- 1 個人、家族、社会の健康ニーズの理解ができる知識と感性、コミュニケーション能力を培うことができる
- 2 多様な価値観を認識し、人間の生命、個人の尊厳および権利を尊重する倫理的態度を身につける
- 3 根拠に基づいた判断により、対象に応じた看護を実践できる
- 4 社会の動向や制度について学び、多職種と協働し連携できる能力を身につける
- 5 生涯学習の意義を理解し、主体的に看護を探求し続けていくことができる

教育目標の軸となる3つのポリシー

アドミッションポリシー（本校の求める人材）

- 1 看護を学ぶための基礎学力を有し、学ぶ意欲にあふれている人
- 2 考え、表現し、実行する力を持っている人
- 3 人間としての成長をめざし、誠実に努力できる人
- 4 他者に関心を持ち、他者を尊重し、他者と協働できる人
- 5 看護師として地域に貢献しようという意志のある人

カリキュラム・ポリシー（本校の教育課程編成）

本校の教育課程は、卒業時に期待できる能力を修得できるよう、以下の領域で構成しています。

1 年次の基礎分野科目で教養を積むと共に、科学的、論理的思考を高め看護の対象理解を深めます。また、病理学等の専門基礎分野科目において、人体の構造・機能・発生を体系的に学び、正常な人体の営みの統合的理解を進めます。同時に看護学概論、基礎看護技術、実習等を通して、看護師としての将来像を描き、医療者としての倫理的感性の基盤をつくります。

2 年次は臨床的な視点から、疾病、検査、治療について臓器別システムの病態に関して理解を深めます。健康生活を支える医療・福祉に関連する社会制度についての知識を得て、様々な場所で暮らす、あらゆる発達段階と健康段階にある対象に対する看護を実践するための方法論を学びます。さらに臨床判断能力、倫理的態度の実践、協働性、問題解決能力等、臨床実習に必要な基礎的要素の修得を進めます。

3 年次で行う臨地実習では、患者を受け持ちながら、実際の医療現場でチーム医療に参加します。自律的に臨床能力を身につけることができる参加型実習において、対象との援助関係を築き、看護実践における問題解決の過程を実践します。またその中で倫理問題への取り組みや科学的根拠に基づく研究活動を行います。統合分野の科目では、被災地域における看護の提供や、グローバルヘルスの課題について理解をすすめ、看護師に求められる活動について幅広く学びます。学修成果の評価について、各科目の到達目標、成績評価の方法はシラバス等において明示します。

ディプロマ・ポリシー（本校の卒業認定・専門士授与）

本校では、以下の能力を身につけ所定の単位を修得した学生に対し、卒業を認定するとともに専門士（医療専門課程）の称号を授与します

- 1 対象を理解し援助関係を形成する能力
- 2 倫理的な態度を身につけ研鑽し続ける能力
- 3 根拠に基づき対象に応じた看護を実践する能力
- 4 協働して問題解決をはかる能力
- 5 課題を発見し探求し続ける能力

(2) 授業科目及び単位数(時間数) 旧カリキュラム

授業科目		単位数(時間数)			計	
		第1学年	第2学年	第3学年		
基礎分野	科学的思考の基盤	文章表現法	1 (30)			1 (30)
		体育	1 (30)			1 (30)
		化学	1 (30)			1 (30)
		情報科学	1 (30)			1 (30)
		英語 I	1 (30)			1 (30)
		英語 II		1 (30)		1 (30)
	人間と生活、社会の理解	論理学	1 (15)			1 (15)
		社会学	1 (30)			1 (30)
		ボランティア論	1 (15)			1 (15)
		教育学		1 (30)		1 (30)
		心理学	1 (30)			1 (30)
		哲学	1 (15)			1 (15)
		倫理学	1 (15)			1 (15)
		人間関係論 I	1 (15)			1 (15)
	人間関係論 II			1 (30)	1 (30)	
小計		12 (285)	2 (60)	1 (30)	15 (375)	
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖学	2 (60)			2 (60)
		生理学	2 (60)			2 (60)
		生化学	1 (30)			1 (30)
		栄養学		1 (30)		1 (30)
		バイオメカニクス		1 (15)		1 (15)
		疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1 (30)		
	疾病と治療 I			1 (15)		1 (15)
	疾病と治療 II			1 (15)		1 (15)
	疾病と治療 III			1 (15)		1 (15)
	疾病と治療 IV			1 (15)		1 (15)
	疾病と治療 V			1 (15)		1 (15)
	疾病と治療 VI			1 (15)		1 (15)
	微生物学		1 (30)			1 (30)
	薬理学			1 (30)		1 (30)
	リハビリテーション学			1 (30)		1 (30)
	健康支援と社会保障制度	福祉における援助	1 (15)			1 (15)
		公衆衛生学		1 (15)		1 (15)
		関係法規		1 (15)		1 (15)
		社会福祉論		1 (15)		1 (15)
		保健医療福祉論		1 (15)		1 (15)
		障害者福祉論		1 (15)		1 (15)
		医療と倫理			1 (15)	1 (15)
	小計		8 (225)	15 (270)	1 (15)	24 (510)
	専門分野 I	基礎看護学				
基礎看護学 I		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 II		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 III		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 IV		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 V		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 VI		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 VII		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 VIII		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 IX		1 (30)			1 (30)	
基礎看護学 X			1 (30)		1 (30)	
リハビリテーション看護		1 (30)			1 (30)	
臨地実習					3 (135)	
基礎看護学 I 実習		1 (45)			1 (45)	
基礎看護学 II 実習		2 (90)			2 (90)	
講義 小計		10 (300)	1 (30)	0 (0)	11 (330)	
臨地実習 小計		3 (135)	0 (0)	0 (0)	3 (135)	

授業科目		単位数(時間数)				計
		第1学年	第2学年	第3学年		
専門分野 II	成人看護学					6 (165)
	成人看護学 I	1 (15)				1 (15)
	成人看護学 II		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 III		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 IV		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 V		1 (30)			1 (30)
	成人看護学 VI		1 (30)			1 (30)
	老年看護学					4 (105)
	老年看護学 I	1 (30)				1 (30)
	老年看護学 II		1 (30)			1 (30)
	老年看護学 III		1 (15)			1 (15)
	老年看護学 IV		1 (30)			1 (30)
	小児看護学					4 (105)
	小児看護学 I	1 (30)				1 (30)
	小児看護学 II		1 (15)			1 (15)
	小児看護学 III		1 (30)			1 (30)
	小児看護学 IV		1 (30)			1 (30)
	母性看護学					4 (90)
	母性看護学 I		1 (15)			1 (15)
	母性看護学 II		1 (30)			1 (30)
	母性看護学 III		1 (30)			1 (30)
	母性看護学 IV		1 (15)			1 (15)
	精神看護学					4 (90)
	精神看護学 I	1 (30)				1 (30)
	精神看護学 II	1 (15)				1 (15)
	精神看護学 III		1 (30)			1 (30)
	精神看護学 IV			1 (15)		1 (15)
	臨地実習					16 (720)
	成人看護学 I 実習		2 (90)			2 (90)
	成人看護学 II 実習		2 (90)			2 (90)
成人看護学 III 実習			2 (90)		2 (90)	
老年看護学 I 実習	1 (45)				1 (45)	
老年看護学 II 実習		1 (45)			1 (45)	
老年看護学 III 実習			2 (90)		2 (90)	
小児看護学実習			2 (90)		2 (90)	
母性看護学実習			2 (90)		2 (90)	
精神看護学実習			2 (90)		2 (90)	
講義 小計	5 (120)	16 (420)	1 (15)		22 (555)	
臨地実習 小計	1 (45)	5 (225)	10 (450)		16 (720)	
統合分野	在宅看護論					4 (90)
	在宅看護論 I		1 (15)			1 (15)
	在宅看護論 II		1 (15)			1 (15)
	在宅看護論 III		1 (30)			1 (30)
	在宅看護論 IV		1 (30)			1 (30)
	看護の統合と実践					4 (120)
	看護の統合 I			1 (30)		1 (30)
	看護の統合 II			1 (30)		1 (30)
	看護の統合 III			1 (30)		1 (30)
	看護の統合 IV			1 (30)		1 (30)
	臨地実習					4 (180)
	在宅看護論実習			2 (90)		2 (90)
	看護の統合と実践実習			2 (90)		2 (90)
	講義 小計	0 (0)	4 (90)	4 (120)		8 (210)
臨地実習 小計	0 (0)	0 (0)	4 (180)		4 (180)	
講義 合計	35 (930)	38 (870)	7 (180)		80 (1980)	
臨地実習 合計	4 (180)	5 (225)	14 (630)		23 (1035)	
総計	39 (1110)	43 (1095)	21 (810)		103 (3015)	

(2) 授業科目及び単位数(時間数) 2022年度 新カリキュラム

授業科目		単位数(時間数)				
		第1学年	第2学年	第3学年		
基礎分野	科学的思考の基盤	論理的思考と表現	1 (30)			
		運動と健康	1 (30)			
		コンピューターリテラシーとセキュリティ	1 (15)			
		情報科学			1 (15)	
		英語 I	1 (30)			
		英語 II		1 (30)		
		中国語		1 (15)		
		スペイン語 } 選択		1 (15)	} 選択	
	イタリア語		1 (15)			
	人間と生活、社会の理解	社会学	1 (30)			
		教育学		1 (15)		
		心理学	1 (30)			
		倫理学	1 (15)			
		人間関係論	1 (15)			
家族論			1 (15)			
キャリアデザイン				1 (30)		
基礎分野 小計		8 (195)	4 (75)	2 (45)		
専門基礎分野	人体の構造と機能	解剖生理学 I	2 (60)			
		解剖生理学 II		2 (60)		
		生化学	1 (30)			
		栄養学		1 (30)		
	疾病の成り立ちと回復の促進	病理学	1 (30)			
		疾病と治療 I (消化器、運動器、脳神経)	2 (30)			
		疾病と治療 II (呼吸器、循環器)		1 (15)		
		疾病と治療 III (腎・泌尿器、内分泌)		1 (15)		
		疾病と治療 IV (血液、アレルギー、感染症)		1 (15)		
		疾病と治療 V (緩和医療、がん、神経・筋)		1 (15)		
		微生物学	1 (30)			
		薬理学		1 (30)		
	リハビリテーション学			1 (15)		
	健康支援と社会保障制度	多職種連携と協働	2 (30)			
		公衆衛生学		1 (15)		
		看護関係法令	1 (15)			
		社会保障・社会福祉		2 (30)		
	専門基礎分野 小計		10 (225)	11 (225)	1 (15)	
	専門分野	基礎看護学				
		看護学概論	1 (30)			
安全を確保する援助技術		1 (30)				
環境を整える援助技術		1 (30)				
活動を支える援助技術		1 (30)				
食・排泄を支える援助技術		1 (30)				
清潔を保つ援助技術		1 (30)				
フィジカルアセスメント		1 (30)				
症状別看護		1 (30)				
看護過程		1 (30)				
与薬・検査の看護 I		1 (15)				
与薬・検査の看護 II			1 (30)			
地域・在宅看護論						
人の暮らしと健康		1 (15)				
在宅療養の支援			2 (30)			
ケアプランと看護				1 (15)		
在宅看護技術				1 (15)		
成人看護学						
成人看護学総論		1 (30)				
成人看護学各論 I (呼吸器・循環器)			1 (30)			
成人看護学各論 II (食道・胃・大腸)			1 (30)			
成人看護学各論 III (胆嚢・肝臓・膵臓)			1 (30)			
成人看護学各論 IV (腎・血液・内分泌)			1 (30)			
老年看護学						
老年看護学概論		1 (30)				
高齢者の生活を支える援助技術			1 (30)			
高齢者に特有な疾患の看護		1 (30)				

授業科目	単位数(時間数)			計
	第1学年	第2学年	第3学年	
小児看護学				3 (75)
小児の成長と発達	1 (30)			1 (30)
小児の疾病と治療		1 (15)		1 (15)
小児の疾病・症状からみる看護		1 (30)		1 (30)
母性看護学				4 (90)
母性看護学総論		1 (15)		1 (15)
周産期の実際と支援		1 (30)		1 (30)
女性生殖器と周産期の異常		1 (30)		1 (30)
周産期の看護		1 (15)		1 (15)
精神看護学				3 (75)
精神の機能と健康	1 (30)			1 (30)
精神の法と歴史	1 (15)			1 (15)
精神障害のある人の医療と看護		1 (30)		1 (30)
健康状態別看護				5 (150)
健康状態と看護	1 (30)			
急性期の看護		1 (30)		
周術期の看護		1 (30)		
慢性期の看護		1 (30)		
終末期の看護			1 (30)	
看護の統合と実践				4 (120)
看護管理・医療安全			1 (30)	1 (30)
看護倫理			1 (30)	1 (30)
災害看護・国際看護			1 (30)	1 (30)
看護研究			1 (30)	1 (30)
臨地実習				24 (690)
基礎看護学Ⅰ実習	2 (60)			2 (60)
基礎看護学Ⅱ実習		2 (60)		2 (60)
地域・在宅看護論Ⅰ実習	1 (30)			1 (30)
地域・在宅看護論Ⅱ実習			2 (60)	2 (60)
成人・老年看護学Ⅰ実習(回復期・慢性期)		2 (60)		2 (60)
成人・老年看護学Ⅱ実習(急性期)			3 (90)	3 (90)
成人・老年看護学Ⅲ実習(慢性・終末期)			3 (90)	3 (90)
小児看護学Ⅰ実習		1 (30)		1 (30)
小児看護学Ⅱ実習			1 (45)	1 (45)
母性看護学実習			2 (60)	2 (60)
精神看護学実習			2 (90)	2 (90)
看護の統合と実践実習			3 (135)	3 (135)
専門分野 講義 小計	17 (465)	19 (495)	7 (180)	43 (1140)
専門分野 臨地実習 小計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)
講義 合計	35 (885)	34 (795)	10 (240)	79 (1920)
	(885) (90)	(795) (150)	(240) (570)	103
臨地実習 合計	3 (90)	5 (150)	16 (570)	24 (810)
総計	38 (975)	39 (945)	26 (810)	103 (2730)

(3) 講師・専任教員の状況

(2023年3月31日現在)

区分	人数
外部講師	67人
内部講師	32人
専任教員	22人
計	122人

※内部講師とは当事業団の職員

(4) 実習施設状況

()内は計画施設数

(施設数)

	病院	保健所	介護老人保健・福祉施設	訪問看護ステーション	診療所	保育所・保育園	福祉刑障害児入所施設	地域作業所・支援事業所	合計
基礎看護学実習	5(5)								5
成人看護学実習	5(5)								5
老年看護学実習	3(3)		7(18)						10
小児看護学実習	3(3)					10(10)	2(2)		15
母性看護学実習	3(3)								3
精神看護学実習	1(1)								1
在宅看護論実習 地域・在宅看護論実習	2(2)	8(8)		12(12)	1(1)				23
看護の統合と実践実習	2(2)								2
計	24(24)	8(8)	7(18)	12(12)	1(1)	10(10)	2(2)		64

(5) 授業評価活動

魅力ある学校づくりのために、質の高い授業が展開できることを目的として、平成17年から授業評価に取り組んでいる。専任教員と1単位以上の講義を担当している講師を対象に実施した。

授業評価の状況

(回)

科目	講師の評価	専任教員の評価	実習評価
基礎分野	13	—	—
専門基礎分野	9	—	—
専門分野	2	20	93
計	24	20	93

(6) 授業参観活動

参観延回数 391回

(7) カリキュラム評価 新カリキュラム(1年次生)

分野	科目	単位(時間数)	結果												
基礎分野	科学的思考の基盤	論理的思考と表現	成績の結果 (%)	S	71.6	A	23.5	B	3.7	C	1.2	D	0		
			出席率 (%)	99											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.45	
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.10			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.51			
		運動と健康	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	95.1	A	4.9	B	0	C	0	D	0	
				出席率 (%)	98										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.67
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.30			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.73			
	コンピューター・テレシーとセキュリティ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	90.4	A	2.4	B	2.4	C	4.8	D	0		
			出席率 (%)	99.2											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.61	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.96					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.68					
英語 I	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	25.6	A	31.7	B	22	C	20.7	D	0			
		出席率 (%)	97.4												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.61		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.71					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.71					
人間と生活 社会の理解	社会学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	12.2	A	30.5	B	34.1	C	23.2	D	0		
			出席率 (%)	98.4											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.61	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.25				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.49				
	心理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	7.4	A	23.5	B	23.5	C	36.8	D	8.8		
			出席率 (%)	98.5											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.50	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.81				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.59				
基礎分野	人間と生活 社会の理解	倫理学	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	0	A	29.4	B	63.5	C	7.1	D	0	
				出席率 (%)	99.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.26
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.27				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.23				
	人間関係論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	5.9	A	56.5	B	30.6	C	7.1	D	0		
			出席率 (%)	99.7											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.76	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.65				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.80				
専門基礎 分野	人体の構造と機能	解剖学 I	2単位(60)	成績の結果 (%)	S	9.6	A	12	B	33.7	C	24.1	D	20.5	
				出席率 (%)	99.7										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.43
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.41				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.58				
	生化学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	36.1	A	38.6	B	14.5	C	10.8	D	0		
			出席率 (%)	98.9											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.46	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.19				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.59				
疾病の成り立ちと 回復の促進	病理学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	2.4	A	19.5	B	24.4	C	53.7	D	0		
			出席率 (%)	98.6											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.37	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.15				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.46				
	疾病と治療 I	2単位(30)	成績の結果 (%)	S	60.7	A	26.2	B	10.7	C	2.4	D	0		
			出席率 (%)	98.1											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.41	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.39				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.26				
微生物学	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	100	A	0	B	0	C	0	D	0			
		出席率 (%)	98.8												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.62		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.65					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.73					
内容がシラバス通りか										はい					

分野	科目	単位(時間数)	結果												
			成績の結果 (%)	S	9.5	A	42.9	B	29.8	C	17.9	D	0		
健康支援と 社会保障制度	多職種連携と 協働	2単位(30)	成績の結果 (%)	S	9.5	A	42.9	B	29.8	C	17.9	D	0		
			出席率 (%)	99.5											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.69	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.91	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.68				
	看護関係法令	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	29.8	A	31	B	17.9	C	21.4	D	0		
			出席率 (%)	98.5											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.72	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.22					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.77					
専門分野	基礎看護学	基礎看護学 概論	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	43.9	A	40.3	B	14.6	C	1.2	D	0	
				出席率 (%)	98.6										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.63
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.60
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.65			
		安全を確保する 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	47.1	A	35.3	B	14.1	C	3.5	D	0	
				出席率 (%)	99.8										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.52
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.50					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.67					
環境を整える 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	56.1	A	45.5	B	2.4	C	0	D	0			
		出席率 (%)	99.8												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.54		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.48		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.67					
活動を支える 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	21.4	A	41.7	B	25	C	11.9	D	0			
		出席率 (%)	98.3												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.71		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.73		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.77					
食・排泄を支える 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	66.3	A	22.9	B	4.8	C	6	D	0			
		出席率 (%)	98.6												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.59		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.56		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.51					
清潔を保つ 援助技術	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	29.3	A	51.2	B	13.4	C	6.1	D	0			
		出席率 (%)	97.8												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.83		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.83		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.89					
フィジカルアセ スメント	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	10.7	A	19	B	33.3	C	36.9	D	0			
		出席率 (%)	99.3												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.70		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.59		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.78					
専門分野	基礎看護学	症状別看護	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	10.8	A	24.1	B	32.5	C	32.5	D	0	
				出席率 (%)	99.4										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.54
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.65
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.64			
		看護過程	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	59	A	23.2	B	3.7	C	1.2	D	0	
				出席率 (%)	97.9										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.67
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.65					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.64					
与薬・検査の 看護Ⅰ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	2.4	A	53.6	B	32.1	C	11.9	D	0			
		出席率 (%)	98												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.57		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.58		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.63					
内容がシラバス通りか										はい					
看護技術演習が予定通りできたか										はい					

分野	科目	単位(時間数)	結果												
	基礎看護学Ⅰ 実習	2単位(60)	成績の結果 (%)	S	6	A	45.8	B	39.8	C	6	D	2.4		
			出席率 (%)	97.0											
			実習評価	項目										平均点	
				オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.53	
	学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.63				
	この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.52				
	この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.59				
	地域・在宅看護論	人の暮らしと 健康	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	16.1	A	40.2	B	21.8	C	21.8	D	0	
				出席率 (%)	99.3										
				授業評価	項目										平均点
		学習目標が達成できた										4.49			
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.33			
この科目は総合的に満足した内容であった											4.53				
地域・在宅看護 論Ⅰ実習	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	30.6	A	52.9	B	16.5	C	0	D	0			
		出席率 (%)	96.9												
		実習評価	項目										平均点		
オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.56					
学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.57					
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.49					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.56					
成人看護学	成人看護学 総論	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	10	A	45	B	24	C	3	D	0		
			出席率 (%)	97.8											
			授業評価	項目										平均点	
	学習目標が達成できた										4.70				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.38				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.74				
内容がシラバス通りか	はい														
専門分野	老年看護学	老年看護学 概論	成績の結果 (%)	S	12.2	A	43.9	B	37.8	C	6.1	D	0		
			出席率 (%)	97.50											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた											
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた														
	この科目は総合的に満足した内容であった														
	内容がシラバス通りか	はい													
	小児看護学	小児の成長と 発達	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	1.2	A	9.5	B	22.6	C	66.7	D	0	
				出席率 (%)	98.6										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.66
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.65				
この科目は総合的に満足した内容であった										4.54					
内容がシラバス通りか	はい														
精神看護学	精神の機能と 健康	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	24.2	A	36.4	B	27.3	C	12.1	D	0		
			出席率 (%)	96											
			授業評価	項目										平均点	
	学習目標が達成できた										4.63				
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.66				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.72				
内容がシラバス通りか	はい														
精神の法と 歴史	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	14.5	A	27.7	B	30.1	C	27.7	D	0			
		出席率 (%)	99.7												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.63		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.66					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.68					
内容がシラバス通りか	はい														
健康状態別看護	健康状態と 看護	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	2.4	A	32.1	B	41.7	C	23.8	D	0		
			出席率 (%)	98.4											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.57	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.29					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.62					
内容がシラバス通りか	はい														

(7) カリキュラム評価 旧カリキュラム(2・3年次生)

分野		科目	単位(時間数)	結果											
基礎分野	科学的思考の基盤	英語Ⅱ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	37.5	A	33.8	B	21.3	C	7.5	D	0	
				出席率(%)	98.9										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.45
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.68				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.52				
	人間と生活 社会の理解	教育学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	22	A	42.7	B	31.7	C	3.7	D	0	
				出席率(%)	99										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.30
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.44			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.27			
		人間関係論Ⅱ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	26.2	A	67.9	B	3.6	C	2.4	D	0	
				出席率(%)	99										
	授業評価			項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.53	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										3.87					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.40					
専門基礎 分野	人体の構造と機能	栄養学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	78.3	A	16.9	B	4.8	C	0	D	0	
				出席率(%)	98.9										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.45
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.36			
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.53			
		バイオメカニクス	1単位(15)	成績の結果(%)	S	80.5	A	18.3	B	1.2	C	0	D	0	
				出席率(%)	99.5										
	授業評価			項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.51	
		学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.32			
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.49				
	疾病の成り立ちと 回復の促進	疾病と治療Ⅰ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	9.6	A	15.7	B	36.1	C	38.6	D	0	
				出席率(%)	99										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.04
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.08					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.00					
疾病と治療Ⅱ		1単位(15)	成績の結果(%)	S	43.4	A	53	B	3.6	C	0	D	0		
			出席率(%)	98.6											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.19	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.23					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.22					
疾病と治療Ⅲ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	63.9	A	27.7	B	7.2	C	1.2	D	0			
		出席率(%)	97.9												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.31		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.37					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.40					
	疾病と治療Ⅳ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	95.2	A	2.4	B	1.2	C	1.2	D	0		
			出席率(%)	99.2											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.41	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.53				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.42				
	疾病と治療Ⅴ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	44.6	A	43.4	B	7.2	C	4.8	D	0		
			出席率(%)	98.9											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.37	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.44				
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.44				
疾病と治療Ⅵ	1単位(15)	成績の結果(%)	S	38.6	A	44.6	B	13.3	C	3.6	D	0			
		出席率(%)	99.5												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.26		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.32					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.30					
	薬理学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	8.5	A	32.9	B	37.8	C	20.7	D	0		
			出席率(%)	99.2											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.09	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.49					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.21					
	リハビリテーション学	1単位(30)	成績の結果(%)	S	97.6	A	2.4	B	0	C	0	D	0		
			出席率(%)	98.6											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.44	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.42					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.53					
内容がシラバス通りか										はい					

分野	科目	単位(時間数)	結果											
			成績の結果 (%)	S	A	B	C	D						
健康支援と 社会保障制度	公衆衛生学	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	55.4	A	26.5	B	9.6	C	7.2	D	1.2	
			出席率 (%)	99.2										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.49	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.55				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.54				
	関係法規	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	64.6	A	28	B	4.9	C	2.4	D	0	
			出席率 (%)	99.3										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.45	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.35				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.42				
社会福祉論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	34.9	A	48.2	B	15.7	C	1.2	D	0		
		出席率 (%)	98.9											
		授業評価	項目									平均点		
			学習目標が達成できた									4.27		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.18					
この科目は総合的に満足した内容であった									4.13					
	保健医療福祉論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	6	A	15.7	B	25.3	C	51.8	D	1.2	
			出席率 (%)	98.7										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.26	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.10				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.25				
	障害者福祉論	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	81.7	A	17.1	B	1.2	C	0	D	0	
			出席率 (%)	98										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.44	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.32				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.58				
医療と倫理	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	0	A	18.8	B	30.6	C	50.6	D	0		
		出席率 (%)	98.9											
		授業評価	項目									平均点		
			学習目標が達成できた									4.47		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.56					
この科目は総合的に満足した内容であった									4.49					
統合分野	在宅看護論	在宅看護論Ⅰ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	53	A	27.7	B	13.3	C	0	D	0
				出席率 (%)	99.8									
				授業評価	項目									平均点
					学習目標が達成できた									4.55
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.68				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.63				
	在宅看護論Ⅱ	1単位(15)	成績の結果 (%)	S	68.7	A	20.5	B	9.6	C	1.2	D	0	
			出席率 (%)	97.6										
			授業評価	項目									平均点	
				学習目標が達成できた									4.31	
	学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.36				
	この科目は総合的に満足した内容であった									4.40				
在宅看護論Ⅲ	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	27.7	A	36.1	B	25.3	C	8.4	D	2.4		
		出席率 (%)	98.7											
		授業評価	項目									平均点		
			学習目標が達成できた									4.34		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.43					
この科目は総合的に満足した内容であった									4.35					
在宅看護論Ⅳ	1単位(30)	成績の結果 (%)	S	77.8	A	17.3	B	4.9	C	0	D	0		
		出席率 (%)	95.8											
		授業評価	項目									平均点		
			学習目標が達成できた									4.41		
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた									4.37					
この科目は総合的に満足した内容であった									4.43					
在宅看護論 実習	2単位(90)	成績の結果 (%)	S	2.4	A	58.8	B	31.8	C	7.1	D	0		
		出席率 (%)	99.4											
		実習評価	項目									平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ									4.61		
学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった									4.60					
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた									4.54					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた									4.59					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった									4.63					
内容がシラバス通りか									はい					

分野	科目	単位(時間数)	結果												
統合分野	看護の統合と実践	看護の統合Ⅰ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	34.9	A	50.0	B	11.6	C	3.5	D	0	
				出席率(%)	98.4										
				授業評価	項目										平均点
					学習目標が達成できた										4.65
					学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.61
		この科目は総合的に満足した内容であった										4.75			
		内容がシラバス通りか	はい												
		看護技術演習が予定通りできたか	はい												
		看護の統合Ⅱ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	11.6	A	53.5	B	24.4	C	10.5	D	0	
				出席率(%)	99.2										
	授業評価			項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.60	
				学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.62	
	この科目は総合的に満足した内容であった										4.75				
	内容がシラバス通りか	はい													
	看護技術演習が予定通りできたか	はい													
	看護の統合Ⅲ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	9.3	A	41.9	B	36	C	12.8	D	0		
			出席率(%)	99.2											
			授業評価	項目										平均点	
				学習目標が達成できた										4.52	
学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.45					
この科目は総合的に満足した内容であった										4.51					
内容がシラバス通りか	はい														
看護技術演習が予定通りできたか	はい														
看護の統合Ⅳ	1単位(30)	成績の結果(%)	S	96.5	A	3.5	B	0	C	0	D	0			
		出席率(%)	98.8												
		授業評価	項目										平均点		
			学習目標が達成できた										4.53		
			学習目標を達成するために、指定されている教科書が活用できた										4.59		
この科目は総合的に満足した内容であった										4.56					
内容がシラバス通りか	はい														
看護技術演習が予定通りできたか	技術演習はない														
看護の統合と実践実習	2単位(90)	成績の結果(%)	S	0	A	59.3	B	36	C	4.7	D	0			
		出席率(%)	99.4												
		実習評価	項目										平均点		
			オリエンテーションの内容は実習を円滑に行うのに役立つ										4.27		
			学習課題とその必要性が理解しやすい実習であった										4.43		
この実習の領域で学べる専門的知識を身につけることができた										4.55					
この実習の領域で学べる専門的技術を身につけることができた										4.47					
学生自身の取り組みも含め、この実習は総合的に満足であった										4.39					
内容がシラバス通りか	はい														

(8) 講師会議・実習施設連絡会議

講師及び臨地実習施設の実習責任者に対して、学生の学習状況や国家試験の動向を伝え、学生理解を図ること、意見交換を行いより質の高い教育を目指すことを目的に開催している。

2022年3月24日開催 講師会議 16人出席 実習施設連絡会議 9人出席

(9) 看護教育実習の受け入れ状況

研修日	研修機関	受入人数	内容
2022.6.22～ 2022.11.25	神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター 教員・教育担当者養成課程 看護コース	2人	看護教育実習
2022.8.20～ 2022.10.9	環太平洋大学 次世代教育学部教育経営学科 通信教育課程看護教員養成コース 看護教育専攻	1人	看護教育実習

(10) 夏期臨地実習指導者研修会

臨地実習施設と学校との連携を図り、臨地実習をより効果的にするために教育の質の向上を図ることを目的に開催している。2022年7月28日開催を予定していた。

テーマ	内容
テーマ「厚木看護専門学校におけるICT教育の実際」	新型コロナウイルスの感染拡大により中止

(11) 新カリキュラム実施状況の検討

新カリキュラムに関して、プロジェクトメンバーを中心に検討し計10回の会議を開催した。

月日	内容	会議種別
7月 5日	「中国語」「スペイン語」「イタリア語」選択方法検討	新カリキュラム運営プロジェクト会議
8月 2日	2023年度、2024年度実習調整進捗状況確認	新カリキュラム運営プロジェクト会議
9月 6日	領域横断「周術期」「慢性期」「終末期」進捗状況確認 「家族論」「解剖生理学Ⅱ」「公衆衛生学」「社会保障・社会福祉」講師調整の進捗状況	新カリキュラム運営プロジェクト会議
9月 8日	基礎看護学Ⅱ実習の進捗状況	教員会議
10月 11日	「在宅療養の支援」講義内容変更検討 「地域・在宅看護論Ⅰ実習」振り返りと次年度に向けて 「小児看護学Ⅰ実習」(保育所・市内小中学校) 「成人・老年看護学実習」「基礎看護学Ⅱ実習」進捗状況確認	新カリキュラム運営プロジェクト会議
11月 8日	「多職種連携と協働」振り返りと次年度に向けて 「地域・在宅看護論」絵手紙について 次年度の時間割についてダブルスクールを見据えた時間割	新カリキュラム運営プロジェクト会議
12月 6日	「解剖生理学Ⅰ」「疾病と治療Ⅰ」振り返りと次年度に向けて	新カリキュラム運営プロジェクト会議
1月 17日	「健康状態と看護」振り返りと次年度に向けて 成人看護学総論・清潔を保つ援助技術・食・排泄を支える援助技術 フィジカルアセスメント・慢性期の看護シラバス一部検討修正	新カリキュラム運営プロジェクト会議
2月 7日	「キャリアデザイン」「看護倫理」調整事項確認、時間割進捗状況 「小児看護学Ⅱ実習」「看護の統合と実践実習」進捗状況	新カリキュラム運営プロジェクト会議
3月 14日	「看護過程」振り返りと次年度に向けて	新カリキュラム運営プロジェクト会議

(12) 教材管理 (教材点検)

年間2回の教材点検を教職員で実施し、教育環境の整備に努めている。

7月 29日	実習室、教材室、IT関連
3月 16日	実習室、教材室、講堂兼体育館、IT関連

6. 教員の研修・研究活動等

(1) 学会・紙上発表

学会発表

題目	発表者 共同研究者	年月日	学会名
双方向型オンライン授業でのアクティブラーニングの認識 －看護学生と教員の視点から－	島田真由美	2021. 8. 3 ～8. 4	第 33 回日本看護学校協議会学会
学生の演習に教員が直接介入することによる足浴実技試験結果への効果について	赤堀 貴子	2021. 11. 26 ～12. 26	第 52 回日本看護学会学術集会
授業における授業中と授業後のリフレクション内容	櫛谷 由佳	2022. 8. 9 ～8. 10	第 34 回日本看護学校協議会学会

紙上発表

題目	研究者	発行年月	雑誌名
コロナ禍の精神看護学実習における学生の学び －学内と臨地の学びの連動からの考察－	中原 真弓	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号
3 年次実習における多職種連携の学びに関する実態調査	持木 香代 前田 幹香 古山 由佳	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号
A 看護専門学校における看護学生の感染対策に関する意識と実際	豊原 敦子 前田 幹香 池田 紀子 諏訪真由美	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号
厚木看護専門学校 3 年課程における 5 年間の状況	武藤 和恵	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号
過去 2 年間の ICT 教材整備に関する報告	五十嵐一美	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号
看護研究の授業方略の違いから、問題発見力の実際を考える－事例研究の取り組みから看護計画書の報告へ－	島田真由美	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号
看護実践能力の強化に向けて －教員が ICT を活用した授業設計ができるようになることを目指して－	島田真由美 西川 裕美 古山 由佳 杉崎 真紀 中野志津江	2022. 7	厚木看護専門学校紀要第 12 号

(2) 座長・講師等

題目	氏名	年月日	主催
厚木市開発審査会 委員	武藤 和恵	2022. 4.01～ 2024. 3.31	厚木市
厚木市国民健康保険運営協議会 委員 (副会長)	武藤 和恵	2022. 9.01～ 2025. 8.31	厚木市
厚木市立病院運営審議会 委員	武藤 和恵	2022. 4.01～ 2024. 3.31	厚木市立病院
厚木市立病院臨床研修管理委員会 委員	武藤 和恵	2022. 4.01～ 2023. 3.31	厚木市立病院
環太平洋大学 教育経営学科通信教育課程 「領域専門別看護論演習」 (非常勤講師)	五十嵐一美	2022. 4.1～ 2023. 3.31	環太平洋大学 教育経営学科通信教育課程

題目	氏名	年月日	主催
一般社団法人 日本看護学校協議会協議会 教務主任養成講習会「看護学校経営論演習」指導協力者	五十嵐一美	2022. 12. 19 ～ 2023. 1. 8	一般社団法人 日本看護学校協議会
伊勢原協同病院 看護研究指導 講師	中原 真弓	2022.5.26 9.22 9.30 12.23	伊勢原協同病院
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会 フォーラム担当理事	島田真由美	2022.4～2024.4	神奈川県看護師等養成機関連絡協議会
東名厚木病院 一日看護体験 看護学校進学説明講師	三浦 夏枝 赤堀 貴子	2022. 8. 18 2022. 8. 19	東名厚木病院
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター 教員・教育担当者養成課程 看護コース 「看護の統合と実践 演習授業案作成」講師	安藤 直子	2021. 12. 7 12. 8	神奈川県立保健福祉大学 実践教育センター
職業講演会 講師	赤堀 貴子	2022. 2. 18	秦野市立西中学校
地域の方に学ぶ道徳 講師 テーマ：命の尊さ・より良い生き方について	赤堀 貴子	2022. 2. 25	厚木市立玉川中学校
上級学校説明会 講師	赤堀 貴子	2022. 10. 28	秦野市立西中学校
健康教育 講師 「玉川中生の健康安全を考える」	渡辺 彩 西川 裕美	2022. 9. 20	厚木市立玉川中学校
職業講話 講師	西川 裕美	2022. 11. 9	秦野市立大根中学校
職業講話 講師	松嶋 葉子	2022. 9. 15	神奈川県立秦野曾屋高等学校

(3) 学外研修・学会等参加

学外研修

名称	開催地	参加年月日	参加者
さわ研究所主催 国家試験対策教員セミナー	オンライン	2022. 4. 9	赤堀 貴子 渡辺 彩 諏訪真由美 櫛谷 由佳
オンライン防災講座 基礎講座 避難所運営ゲーム「HUGのわ」	オンライン	2022. 4. 16	前田 幹香
株式会社メディックメディア 第111回国試徹底分析セミナー	オンライン	2022. 4. 23	赤堀 貴子 諏訪真由美
学研ナーシングセミナー 看護師国家試験分析レポート&受験指導対策セミナー 2022春 【分析編】	オンデマンド	2022. 4. 26～ 2022. 5. 25	赤堀 貴子

名称	開催地	参加年月日	参加者
株式会社リクルートマネジメントソリューションズ 問題解決の基本プロセス-問題発見から解決策の立案までの 「型」を身につける-	オンライン	2022. 5. 23	池田 紀子 古山 由佳 西川 裕美 赤堀 貴子
一般社団法人 日本看護学校協議会 学校長会	オンライン	2022. 6. 3	武藤 和恵
神奈川県看護部長会主催 令和4年度診療報酬改定について -新設・変更箇所のポイントと注意点-	オンライン	2022. 6. 7	武藤 和恵
一般社団法人 神奈川県専修学校各種学校協会主催 著作権に関する研修会	神奈川県 横浜市	2021. 6. 8	五十嵐一美
一般財団法人 日本消防設備安全センター主催 自衛消防業務講習	神奈川県 相模原市	2022. 6. 15	茂木 憲明
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会 西部支部 教員研修会	神奈川県 平塚市	2022. 6. 18	島田真由美 持木 香代 安藤 直子 中原 真弓 前田 幹香 豊原 敦子 杉崎 真紀 三浦 夏枝 諏訪真由美 松嶋 葉子 池田 紀子 佐倉 幸子 櫛谷 由佳 赤堀 貴子 古山 由佳 佐久間祥子 渡辺 彩 三浦 英子 西川 裕美 霜島八重子
一般財団法人 日本防火・防災協会主催 防災管理者研修	神奈川県 横須賀市	2022. 7. 1	五十嵐一美
(株) ベネッセコーポレーション主催 ベネッセ WEB セミナー 「大学生の学びの実態からみる、今、 教育 DXに必要なこと」	オンライン	2022. 7. 6	武藤 和恵
(株) 進研アド 専門学校事業部主催 データと事例から紐解く！選ばれる専門学校を目指す『育成型 広報』	オンライン	2022. 7. 7	武藤 和恵
放送大学広島学習センター主催 「医療者のアタマの中ですすめていること～臨床推論・アセス メント」講師 山内豊明先生	オンライン	2022. 7. 9	前田 幹香
パナソグループ職博 ナース博 2022 「漫画家からみた訪問看護の魅力 ～現場ナースのちからと在宅看護をとりまく状況～」	オンライン	2022. 7. 16	島田真由美

名称	開催地	参加年月日	参加者
(株) 進研アド 専門学校事業部主催 データと事例から紐解く！専門学校入学生の「基礎学力」の実態と指導のポイント	オンライン	2022. 7. 19	武藤 和恵
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター主催 令和年度看護教員継続研修 A-1 「臨床判断の基礎能力の学習をどう支援するか」	オンライン	2022. 8. 5	松嶋 葉子
神奈川県立保健福祉大学実践教育センター主催 令和4年度看護教員継続研修 B 「組織の成長を目指すコーチング」	神奈川県 横浜市	2022. 8. 5 2022. 8. 9	三浦 夏枝
日本赤十字社主催 赤十字救急法 心肺蘇生と AED の使い方 市民による一次救命処置	オンライン	2022. 8. 7	前田 幹香
一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会 「インボイス制度説明会」	神奈川県 横浜市	2022. 8. 24	茂木 憲明
(株) 進研アド 専門学校事業部主催 DX時代に求められる専門学校教育を考える会 ～変革する社会に求められる人材育成とは～	オンライン	2022. 9. 14	武藤 和恵
神奈川県看護部長会主催 神奈川県の医療と看護の現状	オンライン	2022. 9. 30	武藤 和恵
一般社団法人 日本看護管理学会主催 コロナ禍における看護管理の課題	オンライン	2022. 10. 8	五十嵐一美
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会 オンラインシンポジウム コロナ禍などによる実習制約に伴う実習教育の工夫	オンライン	2022. 10. 24	杉崎 真紀
一般社団法人 日本看護管理学会例会運営助成事業 近畿地区 IN 兵庫 臨床における研究と指導のコツ －研究の苦手意識を吹き飛ばそう！－	オンライン	2022. 11. 5	島田真由美
株式会社メディックメディア主催 看護がみえる WEB セミナーフィジカルアセスメント指導の極意	オンライン	2022. 11. 7	赤堀 貴子
株式会社メディックメディア主催 「看護がみえる WEB セミナー 看護過程の指導戦略」	オンライン	2022. 11. 12	松嶋 葉子
一般社団法人日本看護管理学会主催 例会運営助成事業 in 関東 看護管理のイノベーションに求められる発想法・行動法	オンライン	2022. 11. 13	武藤 和恵
医学書院主催 やるべき事が見える「研究の育て方」入門	オンライン	2022. 11. 19	島田真由美
一般社団法人日本看護管理学会主催 日本看護管理学会例会運営助成事業 in 北陸・甲信越・東海地区 from 愛知 当たり前から一歩踏み出す 「看護業務 DX」のすすめ	オンライン	2022. 11. 19	武藤 和恵 五十嵐一美

名称	開催地	参加年月日	参加者
学研主催 学研ナーシングセミナー 第112回看護師国家試験対策 秋からの学生指導方法 —得点の伸びない学生の指導法— 2022秋【戦略編】	オンデマンド	2022.11.21 ～ 2022.12.22	赤堀 貴子
一般社団法人日本看護管理学会主催 日本看護管理学会例会運営助成事業 in北陸・甲信越・東海地区 from 愛知 当たり前から一歩踏み出す「看護業務DX」のすすめ	オンライン	2022.11.19	武藤 和恵 五十嵐一美
学研主催 学研ナーシングセミナー 第112回看護師国家試験対策 秋からの学生指導方法 —得点の伸びない学生の指導法— 2022秋【戦略編】	オンデマンド	2022.11.21 ～ 2022.12.22	赤堀 貴子
京都科学主催 DX 仮想患者 シミュレーター	オンライン	2022.11.24	島田真由美
株式会社メディックメディア主催 「今どきの ICTDX を活用した看護技術の授業展開」	オンライン	2022.11.27	島田真由美 松嶋 葉子 前田 幹香
一般社団法人 全国専門学校教育研究会 学校運営管理責任者向けセミナー	東京都 品川区	2022.11.28 11.29	島田真由美
厚木市主催 地域包括ケア講演会-厚木市地域福祉推進大会最期まで自分らしく	神奈川県 厚木市	2022.12.4	持木 香代 佐倉 幸子
一般社団法人 神奈川県専修学校各種学校協会主催 「薬物乱用防止・人権問題」教職員研修	神奈川県 横浜市	2022.12.6	五十嵐一美
神奈川県看護部長会主催 「コロナ」と「看護」と「触れること」	オンライン	2023.1.13	武藤 和恵
特定非営利活動法人 職業教育評価機構主催 令和4年度文部科学省委託事業 職業実践課程の第三者フォーラム2023	オンライン	2023.2.1	武藤 和恵
一般財団法人 職業教育・キャリア教育財団主催 令和4年度「管理者研修会」	オンライン	2023.2.2	武藤 和恵
一般社団法人 職業教育・キャリア教育財団 自己点検・評価【共通的评价基準モデル2022】普及セミナー	オンライン	2023.2.7	持木 香代
時事通信社主催 iJAMP 自治体実務Webセミナー 「自治体の先進事例に学ぶ『リスクリリング』～行政職員のリスクル・地域企業のDX人材育成の取り組み～」	オンライン	2023.2.8	武藤 和恵
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会主催 2022年度 新人看護教員研修 第2回研修「確かめようこの1年！ティーチングとコーチング —支援する教育的かわり—」	神奈川県 横浜市	2023.3.11	霜島八重子
ナース専科就職ナビ 学生を炎上リスクから守ろう 実習前におさえておきたい SNS リスク対策講座	オンライン	2023.3.15	持木 香代
朝日放送テレビ、サンテレビジョン主催 阪神淡路大震災取材映像アーカイブ「激震の記録1995」 関連企画 防災ウェビナー「トリアージ…命を救うために」	オンライン	2023.3.26	前田 幹香

学会等

名称	開催地	参加年月日	参加者
一般社団法人 日本看護学教育学会 第32回学術集会	オンデマンド	2022. 8. 6～ 2022. 9. 11	赤堀 貴子 西川 裕美 古山 由佳
第34回 日本学校協議会学会	兵庫県 神戸市	2022. 8. 9 2022. 8. 10	前田 幹香 櫛谷 由佳
第26回 日本看護管理学会学術集会	福岡県 福岡市	2022. 8. 19 2022. 8. 20	島田真由美
第26回 日本看護管理学会学術集会	オンライン	2021. 8. 19	武藤 和恵
日本災害看護学会 第24回年次大会	オンライン	2022. 9. 3 2022. 9. 4	前田 幹香
第16回 看護教育研究学会学術大会	東京都 世田谷区	2022. 10. 22	佐倉 幸子
日本看護技術学会 第20回学術集会	オンライン	2022. 11. 5 2022. 11. 6	三浦 夏枝 松嶋 葉子
日本看護教育学会 第31回学術集会	オンライン	2022. 8. 20	中原 真弓
第24回 神奈川県看護教育フォーラム	オンライン	2023. 2. 18	武藤 和恵 五十嵐一美 島田真由美 中原 真弓 持木 香代 安藤 直子 前田 幹香 三浦 夏枝 杉崎 真紀 池田 紀子 佐倉 幸子 諏訪真由美 櫛谷 由佳 赤堀 貴子 霜島八重子 西川 裕美 松嶋 葉子 渡辺 彩
第28回 日本災害医学会総会・学術集会	岩手県 盛岡市	2023. 3. 9～ 2023. 3. 11	五十嵐一美

(4) 学会・団体の入会状況

学校

学会・団体名
一般社団法人 日本看護学校協議会
神奈川県看護師等養成機関連絡協議会
神奈川県専修学校各種学校協会

個人

学会・団体名	入会者数	入会者氏名
公益社団法人 日本看護協会	21人	武藤和恵 五十嵐一美 島田真由美 中原真弓 持木香代 安藤直子 前田幹香 豊原敦子 三浦夏枝 杉崎真紀 諏訪真由美 池田紀子 佐倉幸子 櫛谷由佳 古山由佳 赤堀貴子 霜島八重子 西川裕美 松嶋葉子 三浦英子 渡辺 彩
NPO法人 日本リハビリテーション看護学会	13人	武藤和恵 五十嵐一美 中原真弓 持木香代 安藤直子 豊原敦子 諏訪真由美 池田紀子 櫛谷由佳 古山由佳 渡辺彩 赤堀貴子 松嶋葉子
一般社団法人 日本看護学教育学会	4人	島田真由美 三浦夏枝 杉崎真紀 渡辺 彩
一般社団法人 日本災害看護学会	1人	前田幹香
一般社団法人 日本看護管理学会	3人	武藤和恵 五十嵐一美 島田真由美
日本母性衛生学会	1人	三浦英子
日本看護図書館協会	1人	三田比奈子
日本スクール・コンプライアンス学会	1人	五十嵐一美
日本心身健康科学学会	1人	持木香代
神奈川県看護部長会	1人	武藤和恵
神奈川県県央地区看護部長会	1人	武藤和恵
厚木地区看護部長会	1人	武藤和恵

(5) 受賞・資格等取得状況

受賞

受賞者	表彰日	表彰名称	表彰者
授業改善会議	2023年1月	所属長表彰 業績賞(団体) 【授業改善チーム一同】	厚木看護専門学校学校長
授業改善会議	2023年3月	業績賞(団体) 【授業改善チーム一同】	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長
茂木 憲明	2023年3月	永年勤続(30年)	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長
長塚 彩加	2023年3月	永年勤続(30年)	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長
豊原 敦子	2023年3月	永年勤続(30年)	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長
安藤 直子	2022年10月	永年勤続(20年)	社会福祉法人全国社会福祉事業協議会理事長
安藤 直子	2022年11月	教職員等永年勤続表彰(10年)	神奈川県専修学校各種学校協会長
赤堀 貴子	2022年11月	教職員等永年勤続表彰(5年)	神奈川県専修学校各種学校協会長
松嶋 葉子	2022年11月	教職員等永年勤続表彰(5年)	神奈川県専修学校各種学校協会長
櫛谷 由佳 西川 裕美	2022年12月	看護交流会 教育賞	社会福祉法人神奈川県総合リハビリテーション事業団理事長

資格等

氏名	資格名称	認定日	認定者
武藤 和恵	認定看護管理者	平成 29 年 7 月	公益社団法人 日本看護協会
武藤 和恵	医療安全管理者	平成 26 年 10 月	公益社団法人 神奈川県看護協会
武藤 和恵	介護支援専門員	平成 11 年 7 月	神奈川県知事
武藤 和恵	自衛消防業務再講習	令和 2 年 6 月	一般財団法人日本消防設備安全センター
武藤 和恵	文部科学省委託事業「職業実践専門課程における第三者評価の評価基準・体制の構築」内部質保証人材養成セミナー	平成 29 年 8 月	学校法人岩崎学園 情報技術専門学校
武藤 和恵	文部科学省委託事業「職業実践専門課程における第三者評価の評価基準・体制の構築」第三者評価審査員養成セミナー	平成 29 年 8 月	学校法人岩崎学園 情報技術専門学校
五十嵐一美	認定アートセラピスト	平成 19 年 6 月	一般社団法人 日本アートセラピー協会
五十嵐一美	ダンスセラピスト	平成 19 年 8 月	全米ダンスセラピー協会
五十嵐一美	ファーストエイドナース	平成 25 年 8 月	一般社団法人 日本救急看護学会
五十嵐一美	医療安全管理者	平成 24 年 8 月	公益社団法人日本看護協会
五十嵐一美	医療的ケア教員	平成 29 年 1 月	三幸福祉カレッジ
五十嵐一美	防火管理者 防災管理者	令和 4 年 2 月 令和 4 年 7 月	一般財団法人 日本防火・防災協会
茂木 憲明	防火管理者、防災管理者	令和 3 年 6 月	一般財団法人 日本防火・防災協会
中原 真弓	認定看護管理者セカンド	平成 27 年 3 月	公益社団法人 日本看護協会
中原 真弓	医療安全管理者	平成 31 年 2 月	神奈川県知事
持木 香代	介護支援専門員	平成 22 年 5 月	神奈川県知事
前田 幹香	防災士	令和 2 年 12 月	特定非営利活動法人 日本防災士機構
前田 幹香	Health care Provider	平成 19 年 12 月	AmericanHeart Association
前田 幹香	普通救命講習 I	令和 2 年 8 月	厚木市消防本部
三浦 英子	新生児蘇生法「専門」コース (Aコース) 修了認定	平成 22 年 2 月	一般社団法人 日本周産期・新生児医学会 理事長
西川 裕美	新生児蘇生法「専門」コース 修了認定	平成 24 年 3 月	一般社団法人 日本周産期・新生児医学会 理事長
西川 裕美	PALS プロバイダー	平成 24 年 5 月	American Heart Association
佐倉 幸子	第一種衛生管理者	平成 29 年 12 月	厚生労働省東京労働局長
佐倉 幸子	認定心理士	令和元年 6 月	公益社団法人 日本心理学会
杉崎 真紀	ファーストエイドナース	平成 25 年 8 月	一般社団法人 日本救急看護学会

(6) 職員研修

職員研修は、本校における職員の自己啓発の促進と広い視野で知見を得ることを図り、学校経営・運営の企画・実践につなげることを目的として実施した。

2022年8月18日(木)13:00~14:30

テーマ	内容	講師	参加人数
ハラスメント研修 「ハラスメントを生まない職場 づくりにむけて」	ハラスメントを生まない指導の有り 方、ハラスメント行為者にならない ための方法等について理解する。	株式会社小田急プラネット 社会保険労務士、キャリアコンサルタント 一之瀬 史子 氏	26人

2022年7月27日(水)9:30~11:30

テーマ	内容	講師	参加人数
他業種に学ぶ営業スキル 一人が行動を起こすときの 原理原則と聴くカー	職員個々の能力向上を図り、学校経 営、運営の企画・実践につなげる	株式会社FPパートナー東関東支社 支社長 宍倉 教友 氏	26人

(7) 授業研究会・教員勉強会

授業研究会

	実施日	テーマ	参加人数
第1回	2022年5月18日	「学びたくなる」授業づくり 講師 横浜国立大学 教育学部 教授 有元 典文先生	20人
第2回	2022年8月26日	授業研究 「学びたくなる」授業づくり 老年看護学 講師 横浜国立大学 教育学部 教授 有元 典文先生	21人
第3回	2023年2月8日	授業研究 実践報告会 講師 横浜国立大学 教育学部 教授 有元 典文先生	21人

教員勉強会

	実施日	テーマ	参加人数
第1回	2022年6月9日	ICTを活用した模擬授業① ICTを活用した模擬授業を通して、学生が 学びたくなる授業を考える(成人看護学)	19人
第2回	2022年7月14日	ICTを活用した模擬授業② ICTを活用した模擬授業を通して、学生が 学びたくなる授業を考える(成人看護学)	14人
第3回	2022年10月12日	「自身が看護教育を行う上で大切にしていることについて語る」	19人
第4回	2022年11月9日	学生が学びたくなるICTを活用した授業方略 学生が自ら学びたくなる 授業にするためにICTの具体的な活用方法について考える(基礎看護学)	17人
第5回	2022年12月14日	臨地実習におけるICTの活用 臨地実習におけるICTの活用法について、 実際の体験を通して考える(小児看護学・母性看護学)	17人
第6回	2023年1月11日	ICT活用した授業についての共有 今年度各自がICTを活用した授業に ついて共有し、学生が学びたくなる授業について考える(老年看護学)	19人

(8) 実践報告会

組織を推進する能力を高めることを目標に総括主査以上を除く全教員が取り組んだ。

開催月日	内容
2022年5月19日	『私の取り組み宣言』と質疑応答、ディスカッションを教員会議にて実施
6～2月	宣言内容を実践していく。毎月教員会議の中で、取り組みの共有、相談等行う
2023年3月27日	実践報告会『研修目的・目標に基づいた取り組みの成果について評価する』 ～組織の発展、取り組みの価値について考える～

(9) 倫理委員会における審査結果

開催日	申請数	審査結果
第1回 2022年6月29日	4件	(1) 承認 0件
第2回 2022年11月16日	5件	(2) 再提出 9件
		(3) 不承認 0件

7. 学生に関する状況

(1) 学生の在籍状況

区分	年度当初在籍	年度内異動		年度末在籍	進級・卒業	留年
		編入学	退学			
学年(定員)	男子()内数			男子()内数		
1年(80)	88(12)	0	2	86(11)	85	3
2年(80)	84(3)	0	1	83(3)	85	2
3年(80)	90(7)	0	0	90(7)	87	3
計(240)	262(22)	0	3	259(21)	240	10

(2) 入学生の出身地

都道府県名	人数
東京都	3
神奈川県	75
山梨県	1
合計	79

(3) 看護師国家試験合格状況

区分	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	第108回	第109回	第110回	第111回	第112回
回生	35回生	36回生	37回生	38回生	39回生
卒業者数	72	88	75	70	87
合格者数	70	83	75	70	85
合格率	97.2%	94.3%	100.0%	100.0%	97.7%

(4) 就職・進路状況

卒業者数	就職者数	進学者数	その他
87人	85人	0人	2人

県央 地域	愛光病院	3
	厚木市立病院	8
	海老名総合病院	11
	神奈川リハビリテーション事業団	23
	東名厚木病院	12
	大和市立病院	5
	その他	6
湘南 西部地域	伊勢原協同病院	16
	秦野赤十字病院	1
合計		85

(5) 奨学金の貸付状況

区分/学年	神奈川県総合 リハビリテーション 事業団	神奈川県の学資金		学生支援機構の奨学金					合計
		一般	特例	貸与一種	貸与二種	貸与併用	給付	貸与・給付併用	
1年	9	3	1	6	5	2	4	2	32
2年	17	3	0	8	3	0	7	1	39
3年	22	4	1	1	7	2	10	3	50
計	48	10	2	15	15	4	21	6	121

(6) 教育訓練給付金制度の活用状況

学年	人数
1年	6
2年	3
3年	11

(7) スクールカウンセリングの利用状況

開室回数	利用延べ人数
40回	64人(内オンライン1人)

(8) 健康診断の状況

2022年4月21日実施 学生 262名(100%) 教職員 28名(96.6%)

(9) 感染症発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新型コロナ感染症	2	1	0	10	12	6	11	8	8	10	1	0	69
新型コロナ感染症濃厚接触者	4	4	1	16	10	6	5	10	5	8	1	1	71
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
報告者計	6	5	1	26	22	12	16	18	13	19	3	1	142

(10) 学生自治会の活動状況

名称	趣旨	委員	開催等
自治会評議会	厚木看護専門学校の学生自治会運営に関する検討・取り決め	自治会役員 9人 クラス委員長 4人 各委員長 9人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計9回
自治会役員会	学生自治会の運営と、評議会と定期総会の運営・委員会の取りまとめ	自治会長 1人 副会長 2人 書記 2人 会計 2人 会計監査 2人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計8回
クラス委員長	クラス運営でのリーダーシップ	各学年 委員長 1人 副委員長 2人	定例会の開催はない
文化祭実行委員会	文化祭の企画・運営	1年生 16人 2年生 17人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計17回
学習研究委員会	「看護を考える日」の企画・運営と、シミュレーションルームの活用推進	1年生 8人 2年生 8人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計8回
学生教材・教員委員会	授業の補助と視聴覚教材の準備・管理	1年生 9人 2年生 7人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計6回
環境委員会	学校全体の清掃と教材の管理	1年生 4人 2年生 4人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計5回
保健委員会	クラス健康状態の把握と健康管理、感染予防策の実施と啓蒙活動	1年生 4人 2年生 4人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計2回
図書委員会	図書利用の指導と図書の管理	1年生 4人 2年生 5人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計4回
行事委員会	学内行事の企画・運営	1年生 6人 2年生 6人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計12回
印刷委員会	情報管理方法に関する指導・運営と情報科学室の管理	1年生 4人 2年生 4人	2022年4月1日 ～2023年3月31日 計1回
選挙管理委員会	自治会選挙の企画と運営	1年生 4人 2年生 4人	定例会の開催はない

(11) 学生表彰

受賞者	表彰日	表彰名称	表彰者
中丸 綾	2023年3月	優秀賞	厚木看護専門学校長
内田 愛美	2023年3月	学校長賞	厚木看護専門学校長
内波 彩夏	2023年3月	学校長賞	厚木看護専門学校長
坂上 明日香	2023年3月	学校長賞	厚木看護専門学校長
神保 玲奈	2023年3月	学校長賞	厚木看護専門学校長
花田 小雪	2023年3月	学校長賞	厚木看護専門学校長
鉄矢 寧々	2023年3月	会長賞	一般社団法人神奈川県専修学校各種学校協会
大井 結華	2023年3月	学習者表彰	一般財団法人職業教育・キャリア教育財団

8. 学生確保活動

(1) 推薦指定校の推移

区分	2018年度 (平成30年度)	2019年度 (令和元年度)	2020年度 (令和2年度)	2021年度 (令和3年度)	2022年度 (令和4年度)
県内	38	38	35	34	34
県外	1	2	4	3	2
合計	39	40	39	37	36

(2) 体験入学&入学説明会

区分	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度								計
				5/14	6/4	6/12	7/2	8/5	8/6	10/1	12/11	
推薦指定校	329	391	285	33	30	30	16	55	42	24	15	245
県内公立高校	70	69	81	2	8	7	7	8	12	4	2	50
県内私立高校	17	39	35	8	1	4	4	6	10	5	3	41
県外高校	24	42	25	3	2	2	2	2	7	4	3	25
その他(社会人等)	317	133	122	18	10	14	25	12	26	29	31	165
合計	757	674	548	64	51	57	54	83	97	66	54	526

(3) 一日看護体験

将来の進路選択として体験から看護を理解してもらうことを目的とし、高校生等を対象に実施している。2022年6月25日にたまご祭(文化祭)と同日開催し、41人の参加があった。

(4) 進学説明会

地域	対象高校・施設	月日
県央	県立愛川高等学校	2022年6月20日・7月20日
	県立厚木北高等学校	2022年4月15日・12月14日
	県立厚木商業高等学校	2022年12月22日・2023年3月22日
	県立厚木清南高等学校	2022年4月22日・6月24日・7月8日・12月23日 2023年3月13日
	県立厚木西高等学校	2023年1月24日・3月22日
	県立厚木東高等学校	2023年3月13日
	県立綾瀬高等学校	2023年3月13日
	県立綾瀬西高等学校	2022年6月3日・11月4日 2023年3月16日・3月17日
	県立伊志田高等学校	2022年6月9日
	県立伊勢原高等学校	2022年6月7日・2023年1月23日・2月2日
	私立柏木学園高等学校	2023年3月16日
	県立座間総合高等学校	2022年5月13日・6月10日・12月7日
	私立生蘭高等専修学校	2022年6月20日
	県立大和西高等学校	2022年11月21日
	県立大和南高等学校	2022年12月13日・2023年3月17日

地域	対象高校・施設	月日
県西	県立足柄高等学校	2022年5月24日
	県立大井高等学校	2022年11月7日
	私立相洋高等学校	2022年5月25日・10月4日
相模原	県立神奈川総合産業高等学校	2022年5月12日
	県立相模向陽館高等学校	2022年6月3日
	相模女子大学グリーンホール合同説明会	2022年6月24日・12月19日・2023年2月27日
	県立城山高等学校	2022年7月19日
横浜	県立瀬谷西高等学校	2022年5月31日
	県立二俣川看護福祉高等学校	2022年6月14日
湘南西部	県立秦野総合高等学校	2022年5月24日・6月28日・2023年1月10日
	県立秦野曾屋高等学校	2022年5月12日・9月15日
	県立二宮高等学校	2023年1月23日
	県立平塚湘風高等学校	2022年5月17日
東京都南多摩	都立小川高等学校	2022年6月16日
	都立野津田高等学校	2022年12月20日

9. 入学試験の状況（2023年4月入学生）

区分	応募者数	受験者数	合格者数	補欠者数	入学者数	補欠 (内数)	受験倍率	入学率
指定校推薦	28人	28人	28人	0人	28人	(0人)	1.00	100.0%
公募推薦	1人	1人	1人	0人	1人	(0人)	1.00	100.0%
AO(第1回)	67人	65人	21人	0人	21人	(0人)	3.10	100.0%
AO(第2回)	27人	27人	16人	0人	15人	(0人)	1.69	93.7%
一般(第1回)	23人	22人	15人	1人	10人	(1人)	1.47	66.7%
一般(第2回)	8人	6人	4人	0人	4人	(0人)	1.50	100.0%
合計	154人	149人	85人	1人	79人	(1人)	1.75	92.9%

10. 年間の行事

- 4月 6日 着任式、始業式
- 4月 7日 入学式
- 4月16日 保護者説明会（3年生）
- 4月28日 実習病院合同就職説明会
- 5月11日 交通安全・防犯教室（1年生）
- 6月25日 第29回たまご祭 一日看護体験 厚看卒新人看護師のつどい
- 7月27日 職員研修会
- 9月 1日 防災訓練
- 9月11日 A〇入学試験（第1回）（一次試験）
- 9月18日 A〇入学試験（第1回）（二次試験）
- 10月23日 指定校推薦・公募推薦入学試験 A〇入学試験（第2回）（一次試験）
- 10月30日 A〇入学試験（第2回）（二次試験）
- 11月12日 保護者説明会（1年生、2年生）
- 11月17日 看護を考える日・特別講演
- 12月 3日 入学準備説明会
- 12月 8日 「看護の統合Ⅳ」発表会（3年生）
- 1月 8日 一般入学試験（第1回）
- 2月12日 第112回看護師国家試験
- 3月 3日 卒業式
- 3月 7日 一般入学試験（第2回）
- 3月23日 講師会議・実習施設連絡会議
- 3月24日 終業式、離任式

1 1. 年間行事等の実施状況

(1) 実習病院合同就職説明会

- 1) 目的：学生たちの県央地区・実習病院への就職を支援する
- 2) 実施日：4月28日(水) 13:00~16:10
- 3) 内容：実習病院7施設(愛光病院、厚木市立病院、伊勢原協同病院、海老名総合病院、神奈川県リハビリテーション病院、東名厚木病院、大和市立病院)による就職説明会を実施
- 4) 参加人数：100人

(2) 交通安全・防犯教室

- 1) 目的：交通安全・防犯について正しい知識を再確認し、事故防止に役立てる
- 2) 実施日：5月10日(火) 14:40~16:10
- 3) 内容：厚木警察署 生活安全課・交通安全課より講師を招き新入生が交通安全・防犯について学ぶことを目的に実施
- 4) 参加人数：1年次生 88人

(3) 保護者説明会

- 1) 目的：学生の学習継続を支援するために、保護者との連携を図る
- 2) 実施日：1年生 11月12日(土) 10:00~12:00
2年生 11月12日(土) 13:00~15:00
3年生 4月15日(土) 10:00~12:00
- 3) 内容：学校活動、学生状況、臨地実習、看護師国家試験対策、就職活動支援等について説明と意見交換を実施
- 4) 参加人数：1年生保護者 対面28人・2年生保護者 対面11人オンライン2人・3年生保護者 対面8人オンライン4人

(4) 文化祭

- 1) 目的：学校や地域のコミュニティにおいて、様々な文化的な活動を通じて交流し看護を地域に広める
- 2) 実施日：6月25日(土) 13:00~16:00
- 3) 内容：第29回たまご祭「最高の笑顔を届けよう」をテーマに、手洗い指導、ロコモティブ体操、動物保護団体の取り組み紹介や、地域作業所による物品販売、同窓会による野菜販売等を実施
- 4) 参加人数：一般参加193人

(5) 厚看卒新人看護師のつどい

- 1) 目的：本校の卒業生である新人看護師が職場への環境適応が進む支援ができるとともに、卒業生の活動状況を知り、今後の教育活動に役立てる
- 2) 実施日：6月25日(土) 9:00~12:00 オンライン実施
- 3) 内容：講演・グループワーク
講演テーマ「レジリエンスを高めようー折れない心で働くためにー」講師 オフィスナースナレッジ 加藤 まどか先生
- 4) 参加人数：卒業生59人

(6) 防災訓練

- 1) 目的：災害を我が事としてとらえ、今後の災害に備えることができる
- 2) 実施日：9月1日(木) 13:00~16:10
- 3) 内容 「私の東日本大震災を語る」「今の私たちができること」地震・火災を想定した避難訓練
- 4) 参加人数 学生260人 教職員28人

(7) 看護を考える日

- 1) 目的: 看護に関する見聞を広め、看護に携わる者としての感性を養う
- 2) 実施日: 11月17日(木) 13:00~16:00
- 3) 内容: 特別講演・グループワーク テーマ「小児の心情の変化を知り、必要な心理的サポートが何か考えられる」オンライン実施
講師 特定非営利活動法人日本クリニックラウン協会 熊谷 恵利子先生
- 4) 参加人数: 学生 259人

(8) 手作りおもちゃの遊びの会

- 1) 目的: 学生の作成したおもちゃを使用して、実際に地域に住む小児や家族と関わり、小児の遊びの意義やコミュニケーション技術、対象理解を深める
- 2) 実施日: 10月21日(金) 9:30~10:30
- 3) 内容: 小児看護学の授業の一環として、子どもにとっての遊びの意義や大切さを学ぶ為に学生たちが作成したおもちゃを用い、地域の未就学児を対象に遊ぶ場を企画・実施
- 4) 参加人数: ふたば保育園 62人、もみじ保育園 36人

(9) 入学準備説明会

- 1) 目的: 新入生や保護者が、学校の環境や制度を理解しスムーズな入学を支援する
- 2) 実施日: 12月3日(土) 9:00~12:00
- 3) 内容: 入学に向けた心構え、入学前の課題学習、奨学金等について説明を実施する
- 4) 推薦入学・A0入学予定者 64人、保護者 52人

(10) 学生のボランティア活動等

新型コロナウイルス感染症拡大によりボランティア活動は推奨せず。

学生のインターンシップへの参加状況

施設名	参加人数
愛光病院	2年生 1人
厚木市立病院	2年生 9人
伊勢原協同病院	2年生 8人
海老名総合病院	2年生 4人
神奈川リハビリテーション病院	2年生 12人
東名厚木病院	1年生 2人・2年生 5人
大和市立病院	2年生 6人

12. 図書活動状況

(1) 蔵書冊数

図書

分類	冊数	構成比
哲学・心理学	754	4.1%
社会科学	1458	7.9%
福祉	426	
教育	492	
自然科学及び技術・家政学	9568	52.0%
医学	3316	
看護学	6066	
文学	1991	10.8%
上記以外の一般書(歴史・語学等)	2545	13.8%
製本雑誌	2070	11%
図書計	18386	100.0%

視聴覚資料

分類	点数	構成比
福祉	0	0.0%
医学	46	45.1%
看護	52	51.0%
その他	4	3.9%
視聴覚資料 計	102	100.0%

(2) 新規受け入れ状況

図書

分類	冊数	構成比
哲学・心理学	0	0.0%
社会科学	10	3.3%
自然科学及び技術・家政学	186	62.2%
看護学	156	
文学	8	2.7%
上記以外の一般書(歴史・語学等)	51	17.1%
製本雑誌	44	14.7%
図書計	299	100.0%

(3) レファレンスサービス

相互貸借(複写件数)			外部 図書館 紹介
依頼		受付	
学内	神奈リハ		
14	36	2	0

(4) 貸し出し状況(利用実績)

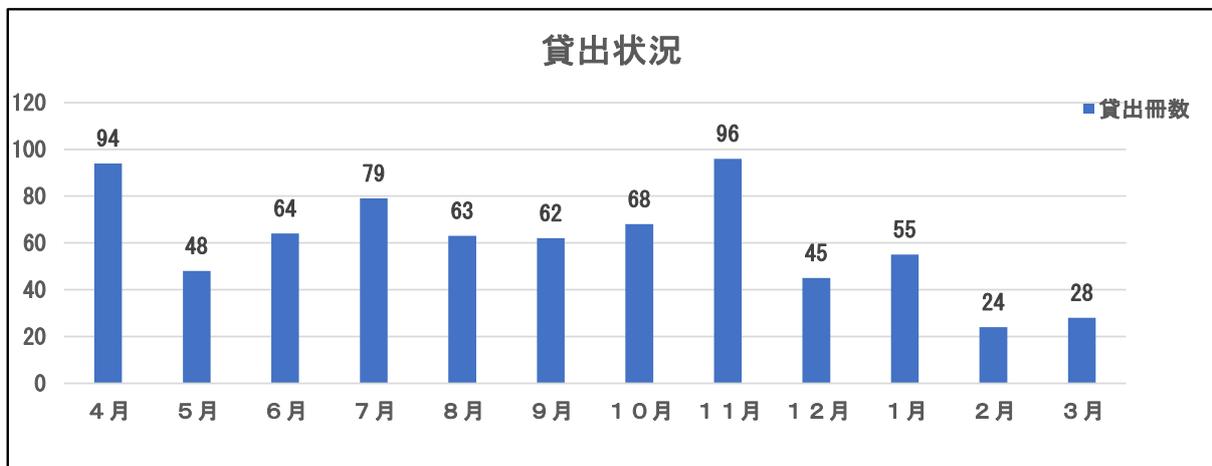
開室日数

236日

貸出1日平均

3.0冊

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
94	48	64	79	63	62	68	96	45	55	24	28



13. メディア掲載の状況

タイトル	掲載先	掲載月
看護週間 特別企画 2022 学生インタビュー 猪又 夏 「学び重ねて夢に前進」	タウン情報社 タウンニュース厚木・愛川・清川版	5月
CLEAN&GO 導入事例 「正確な量&ミスト状の消毒液で効果的な手指消毒を実現」	株式会社太陽技研 CLEAN&GO ホームページ	11月
プチナーズの数字でめぐる学校訪問	株式会社照林社発行 看護学生向け月間誌 プチナーズ	11月号
ルコック・スポルティフ MEDICAL&CARESTAFF WEAR COLLECTION 2023	株式会社明石スクールユニフォームカンパニー AKASHI S.U.C カタログ	11月